

※設問の順序、「その他」の内容記述のための()追加、(1つに○)等の選択肢についての説明については国の示す調査票と異なりますが、

集計上特に問題はないと思われますので、ここに記載していません。

※調査票の赤文字が10次計画からの変更・追加箇所です。

種別→必＝国設定の必須質問、オ＝国設定のオプション質問、独＝芦屋市独自質問

表	設問・内容	種別	変更・追加・確認	変更・追加理由、確認事項等
表紙	調査票タイトル(赤字部分)		変更	計画名称を第11次に変更。
表紙	市 あいさつ文 中程の文言		削除	個人情報の取り扱いについての文言は次頁で記載しているため削除。
表紙	市 あいさつ文 調査実施月		変更	調査票送付時期に合わせて令和8年1月に変更。
表紙	記入後の投函をお願いする一文		追加	第10次調査票表紙に記載がなかったため、郵送での返送方法をWeb回答方法の前に追加。
表紙	Webの回答方法の説明		追加	第10次では記載されていなかったWebでの回答方法を追加。□内にはQRコードを記載。
表紙の裏	記入に際してのお願い		変更	記入の基準日は令和8年1月1日とする。
表紙の裏	個人情報の取り扱いについて		追加	認定データと突合するため、追加（文言は弊社提案）。
表紙の裏	問い合わせ先		変更	前回は表紙にあった問合先を移動。問合先の部署名と電話番号をフリーダイヤルから変更。
A票				
問2	現在抱えている傷病	オ	変更	国オプションの設問に合わせて、質問、選択肢を変更。
問2以降のA票			変更	質問冒頭に「ご本人は……」と表記していた箇所を「あなたは……」に変更。
	この1年または2年の間に定期健診・検診を受けたかどうかの設問	独	削除	削除。
問4	現時点の施設等への入所・入居の検討状況	必	変更	質問内の「施設等」の説明文にあった「介護療養型医療施設」は廃止になっているため削除し、「介護医療院」を追加。
	介護保険サービスを利用した人へ、利用状況を問う設問	オ	削除	認定データと突合するため、削除。
	身の回りのことができなくなったときに、どのようなサービスがあれば在宅生活が続けられるか	独	削除	削除。
問5	住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の介護保険サービスを利用したか	オ	変更	サービスを利用していない人への質問の選択肢の2「本人にサービス利用の希望がない」を「サービスの利用の希望がない」に変更。他質問と統一して、「本人に」という語を用いない表現に変更しているため。

問8、 問9	住み慣れた地域で暮らし続けるために、生活介助、介護や医療について必要な施設やサービスを問う設問とそれら以外に必要な支援を問う設問	独	変更	元は「高齢者への支援には、何が必要だと思いますか」と、ニーズを全般的に問うていたが、選択肢が非常に多く、わかりづらいため、2つの設問に分けて設定。 ・問8では訪問介護・訪問医療、通所介護などについて質問、問9では、介護保険事業以外のサービス等を含めて広く在宅での暮らしの支援について選択肢を設定。
問10	一人で非難することができるか	独	追加	「誰かの援助がないと避難できない」「誰かの声かけがあれば、自分で避難できる」と答えた人へ、「相談している人がいるか」を問う設問を追加。
問11	災害時の避難について、事前に必要な備えは何か	独	変更	「ご家庭では、緊急時や災害時に備えていること」「災害が起こった場合、どのようなことが不安ですか」という設問を、「避難」を対象にした本設問に変更。
問12	「高齢者生活支援センター」を知っているかどうか	独	変更	質問が「お住まいを担当する」とあったのを、建物の担当という誤解が出ないように「お住まいのエリアを担当する」に変更。
	ご本人は認知症になる(患う)とおもいますか	独	削除	削除。
	認知症予防の方法として重要なこと	独	削除	回答者（ご本人）には約3～4割既に認知症の症状がある人がいると推察され、認知症予防の質問をすると戸惑いが生じる、あるいは回答しづらいのではないかとことを考慮し、在宅介護実態調査A票からは削除。この設問はニーズ調査にもあるため、状況把握はニーズ調査にて行うという方針で削除。
問16	認知症セルフチェックについての設問	独	追加	ニーズ調査で設定している認知症セルフチェックについての設問を、在宅介護実態調査A票にも設定。
問17	ご本人が認知症になったとしたら(あるいは認知症であると診断されている場合)、どのようなことに不安を感じるか	独	追加	認知症施策検討のための設問。「認知症の人への支援」内容を問う設問を本問に替える。選択肢は内閣府の調査を参照。欄外に出典を明記。
	認知症の人に必要な支援	独	削除	問17をこの設問と差し替えて追加したため、削除。
問18	路線バスとタクシーの利用頻度	独	追加	路線バスについて路線名、利用理由、利用目的を問う元の設問を削除し、路線バスとタクシーの利用程度を問う本設問を追加。
	新型コロナに関する5設問	独	削除	削除。

	高齢者に必要な支援は何か	独	削除	「高齢者への支援には、何が必要だと思いますか」と、ニーズを全般的に問うていたが、問8、問9に変更し、本設問を削除。
B票				
注意書き	記入者についての但し書き		追加	国の調査票に合わせて「ご本人の回答・ご記入が難しい場合は、無回答で結構です」を追加。
	記入者	独自	削除	国オプション設問で主な介護者（記入者）が誰かを問う質問があるため削除。
問2	介護者の性別	独		国のオプション設問では選択肢は「男性」「女性」しかないため、「あてはまらない」「答えたくない」の選択肢を残して、オプション設問とせず、独自設問とする。
問7	生活を維持するために、主な介護者が必要とする支援	独自	変更	質問で「主な介護者の方が必要だと感じる地域での支援」を「主な介護者の方が必要だと感じる支援」に変更。選択肢を変更。
	新型コロナ観戦による変化を問う質問	独	削除	削除。
問9 ～ 問13	認知症施策に関する5質問	全て 独	追加	相談窓口の認知度、認知症に対する現在のイメージを問う設問、認知症の方本人の意思尊重に関する質問、認知症の人の介護者にとって必要な支援を問う設問、「認知症カフェ」の認知度と利用についての設問、以上を追加。 認知症のイメージについての質問の選択肢は内閣府調査を参照。欄外に出典を明記。